



ほんきであれ



多古町立多古第一小学校

2024年4月26日第4号

— たくましく生きる子ども育成 —

ゴールデンウィーク 安全・健康にすごそう

今年度も1か月が過ぎ、いよいよ明日から子供たちも楽しみにしているゴールデンウィークが始まります（4月30日、5月1日と2日は登校日）。休みが続きますので、子供たちの健康や安全について、保護者の皆様に御協力をお願いします。

4月の交通安全教室で、安全な歩行の仕方や自転車の乗り方について体験学習をしました。しかしながら、休みの期間中は気が緩みがちです。無意識のうちに危険な行為が行われていることもありますので、御家庭でも事故や怪我のないように、再度注意をお願いします。

なお、今年度も千葉県警察本部から「小学生の歩行中における交通人身事故分析結果」のデータが発表されました。それによると、小学生が歩行中における交通人身事故の主な特徴は以下のとおりになっています。御確認の上、御家庭でも参考にしてください。

- 1、2年生は、歩行中の死傷者が多く、3～6年生は自転車乗用中が多い。
- 学校生活に慣れてきた6～7月と日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向にある。
- 午前7時台、午後2時台から午後5時台に集中している。
- 目的別では、通学等が約半数（登校中：21.6%、下校中：27.9%）である。
- 歩行中の原因別死傷者数では、飛び出しが75.9%と多い。

※昨年度と比較して登校中が増加している。

※千葉県警察本部より

<道路を歩く時の3つの約束>

- 1 どうろを あるくときは ^{みぎ}右のはし をあるきます
- 2 どうろをわたるときは ちょっと とまって ^{みぎ ひだり}右・左・右 手をあげて ^{くるま}車がとまったら わたります
- 3 しんごうは ^{あお}青のときだけ わたります

<飛び出し防止の合言葉>

- とまる どうろを わたるまえに とまる
- みる くるまがきていないか みぎ、ひだりを みる
- まつ くるまがきていたら、とおりすぎるまで まつ



※思いやり交通ちばのリーフレットより

学校だよりは、ホームページでもご覧になれます

4月26日（金）、3～6年生までの自転車の乗り方を中心とした交通安全教室を開きました。今年度は少し暑さはありませんでしたが晴天の下、交通安全指導員や警察署員の方から、丁寧でわかりやすい御指導をいただきました。安全な自転車の乗り方や道路の横断の仕方の基本を学習し、実際に自転車を使って運動場に作られたコースを走りました。最後に、警察の方から今年4月から努力義務となったヘルメットの着用や昨年度義務になっている保険関係の話がありました。交通事故は、いつ発生するかわかりません。身の安全を守るための知識や技能を身に付け、自分の不注意で事故が起こらないように、学校でも定期的に指導を繰り返していきたいと考えます。御家庭でも登下校の安全や自転車の正しい乗り方、年齢に応じた範囲をルールとして決めてお子様と確認しながら事故防止に努めていただけると幸いです。よろしくお願いたします。

交通安全教室 自転車の乗り方を学びました